

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	各種お問い合わせ ☎ 0120-782-031 (通話料無料)
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	東京都において発行する日本経済新聞に掲載する方法により行います。

- **住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **配当金計算書について**
配当金お支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用頂くことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択頂いている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。
なお、配当金額取証にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させて頂いております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。
- **特別口座について**
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

単元未満株式(1~99株)の買取・買増請求制度のご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位となっており、単元未満株式(1~99株)を市場で売買することはできません。当社では、「単元未満株式の買取請求制度」および「単元未満株式の買増請求制度」を採用しておりますので、ぜひお手続きください。なお、お手続きの詳細につきましては、上記株主名簿管理人までお問い合わせください。

● 買取・買増制度の例(170株ご所有の場合)



日鍛バルブ株式会社

〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋518番地
TEL:0463-82-1311 FAX:0463-82-7413

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。

日鍛バルブ株式会社

証券コード：6493

NITTAN VALVE REPORT 第94期 上半期報告書

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

INDEX

株主の皆様へ 01

セグメントの概況 03

特集 05

連結財務情報 07

株式情報／会社情報 09

事業拠点 10

CHALLENGE, CREATION, SPEED

挑戦、創造、スピードをモットーに、
時代のニーズを先取りした
高品質な製品をご提供します。



株主の皆様におかれましては、平素より格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第94期上半期(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに決算と主要項目につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **金原 利道**

決算ハイライト

売上高
21,497百万円
前年同期比 1,938百万円(9.9%)増

営業利益
1,544百万円
前年同期比 643百万円(71.3%)増

経常利益
1,583百万円
前年同期比 549百万円(53.1%)増

親会社株主に帰属する四半期純利益
493百万円
前年同期比 461百万円増

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当第2四半期の市況について

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続くなかで景気は緩やかに回復しました。先行きについても、海外景気の下振れリスクなどが懸念されるものの回復基調が続くことが期待されます。一方、世界経済は、中国やその他新興国の経済の先行き、原油価格下落の影響などに留意する必要はあるものの、全体としては緩やかな回復が続いております。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場は軽自動車税の増税影響等により低調となりました。海外市場は北米における需要拡大や欧州の回復などを背景に概ね堅調な推移となりました。

取り組みおよび業績について

当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、国内事業は、小型エンジンバルブおよび可変動弁の受注減が影響し前年同期に比べ減収となりました。海外事業は、北米・中国における生産拡大やベトナム子会社の量産開始に伴う増収に為替換算の円安効果も加わり、堅調な推移となりました。この結果、売上高は、214億97百万円(前年同期比9.9%増)となりました。

損益面につきましては、国内事業の受注減影響や

海外子会社立ち上げコスト発生等の減益要因はあったものの、北米の回復や欧州・ベトナムの黒字化に伴う増益に為替換算の円安効果も加わり、営業利益15億44百万円(前年同期比71.3%増)、経常利益15億83百万円(前年同期比53.1%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ特別損失の計上が少額であったことなどから大幅に増加し、4億93百万円(前年同期比1,453.8%増)となりました。

連結業績の見通し

当社グループがもっとも影響を受ける自動車業界、二輪車業界につきましては、国内経済環境の改善が期待されるものの、依然として海外現地生産の流れに変化は生じず、国内市場は縮小方向にありますが、アジア地域および北米市場での持続的な成長を見込んでおります。平成28年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高は427億円(前年度比0.9%減)、営業利益は31億円(前年度比18.4%増)、経常利益は32億円(前年度比0.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円(前年度比51.8%増)を見込んでおります。

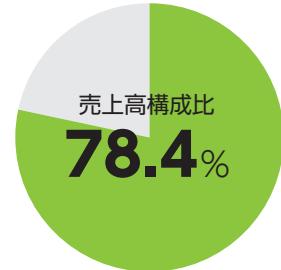
なお、当該業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき、将来の予測が含まれております。したがって、今後の事業運営、経済情勢など内外の状況の変化により実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

■ 第94期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	期末配当予測
42,700百万円	3,100百万円	3,200百万円	1,000百万円	5円00銭

■ 事業別 (連結) 売上高・セグメント利益

小型エンジンバルブ事業

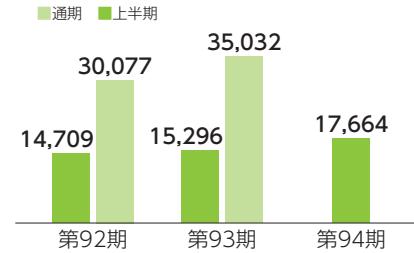


四輪・二輪・汎用製品用
エンジンバルブ

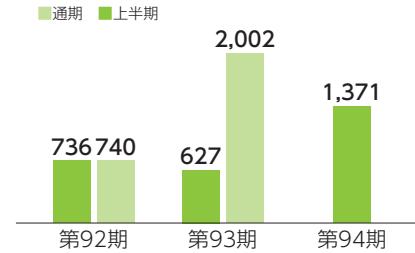


- 国内事業は、一部製品の海外移管等により四輪車用エンジンバルブ、二輪車用エンジンバルブともに減収
- 海外事業は、中国・北米における生産拡大、ベトナム子会社の量産開始、為替換算の円安効果等により増収
- 国内受注減やインド子会社立ち上げコスト発生等の減益要因はあったものの、北米の回復や欧州・ベトナムの黒字化、為替換算の円安効果等により増益

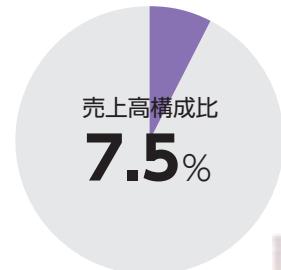
売上高 (百万円)



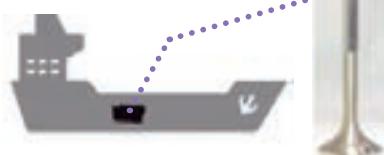
セグメント利益 (百万円)



船用部品事業

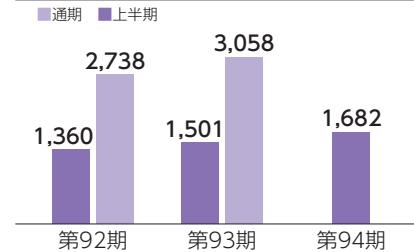


船舶用
エンジンバルブ

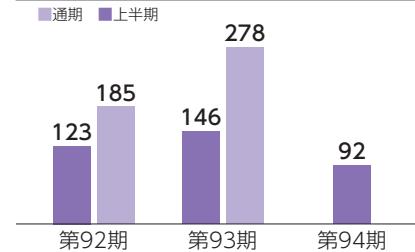


- 円安や景気回復を背景に船舶用および発電機用の組付部品・補給部品が増加し増収
- 利益面については、原材料費や品質管理強化に伴うコスト増により減益

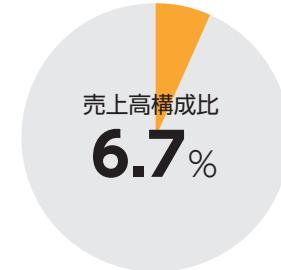
売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

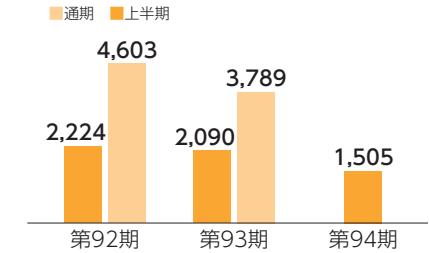


可変動弁・歯車事業

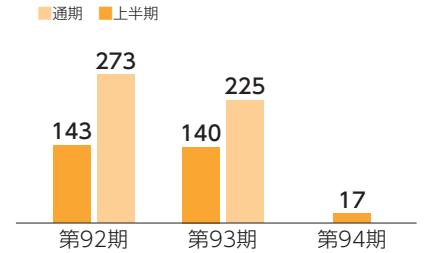


- 可変動弁は、客先のモデル切り替えによる受注減少により減収
- 精密鍛造歯車は、中国・欧州向け自動車用製品が増加する一方で東南アジア向け自動車用製品が減少し横ばい

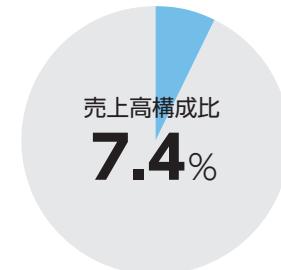
売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

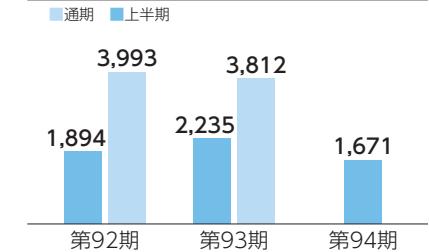


その他事業

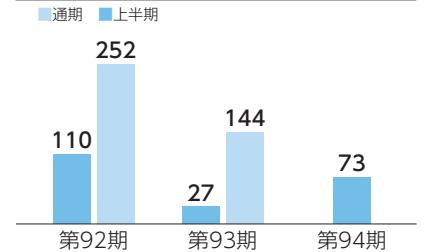


- バルブリフターは、中国向け製品の受注減少により減収
- 工作機械は、グループ内部での取引が減少し減収
- ロイヤルティは、グループ内部での取引が増加し増収

売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)



(注)1. 各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。
2. 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

“新/真 グローバル・エクセレントカンパニーを目指す”

中期経営方針

■ 2015-2019年度 グローバル中期経営方針

I. 基盤強化・・・ものづくり、業務改善

- ①ものづくり力を強化し、顧客の信頼を高める
- ②改善力を強化し、環境変化に強い体質に変革する
- ③適正な投資と資産管理により、財務基盤を強化する

II. 持続的発展・・・拡販、開発、品質

- ①徹底的な原価改善により、コスト競争力をつける
- ②開発力を強化し、新たな受注を獲得する
- ③品質力の向上により、ブランド力を高める

III. 企業風土改革・・・安全、環境、人材育成、コンプライアンス

- ①人材育成の仕組みを充実させ、グローバル人材を育成する
- ②コンプライアンス体制を整備し、リスクを未然に排除する
- ③安全意識を高め、快適な職場をつくる
- ④環境負荷を低減し、地域に貢献する

当社グループが最も影響を受ける自動車業界におきましては、依然として自動車メーカーは現地調達化を展開し、サプライヤーから世界規模で部品調達を行っております。

当社は、いち早く顧客ニーズに対応し、積極的な海外展開を行ってまいりましたが、近年では日系部品メーカーの海外攻勢や現地部品メーカーの躍進により、グローバルでの価格競争力、供給力、開発体制が一層求められております。

このような状況の下、当社グループでは、2015年度から2019年度を期間とする新たなグローバル中期経営方針を策定いたしました（左図参照）。

当社は、今後の世界展開を図るべく傘中空エンジンバルブの量産を日本で開始するとともに、新事業への挑戦となる株式会社Shune365を設立いたしました（次ページ参照）。また今後の海外事業戦略については、中国子会社における生産ラインの拡充や北米子会社の再編、インド子会社における4輪エンジンバルブの拡大などにより、基盤事業を着実に伸ばしてまいります。将来は新商品化力の加速や国内子会社の活用などを鋭意に取り組むことで、さらなる連結売上高の拡大を目指していききたいと考えております（右図参照）。

■ 中期経営戦略が目指すスケール



■ Nittan Topics

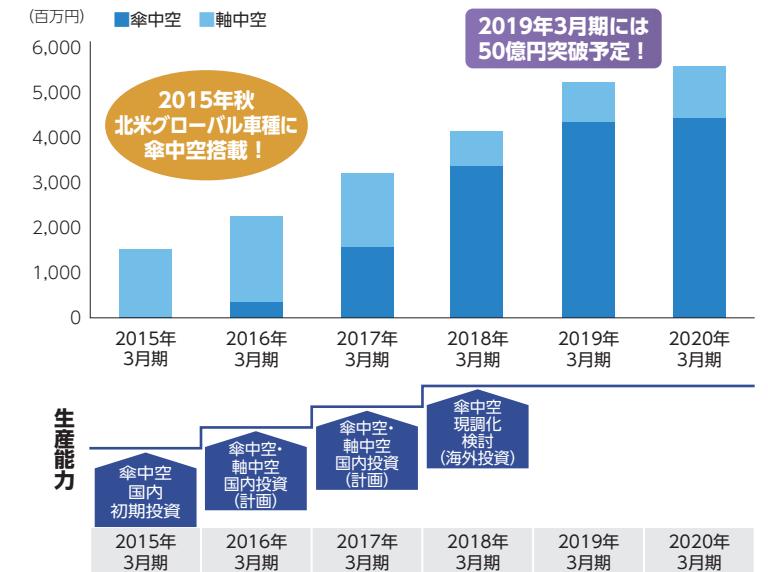
当社傘中空エンジンバルブの拡販

市場の燃費向上ニーズを背景に 売上高50億円超へ！

近年の自動車市場においては、世界的な環境規制の強化により、先進国だけでなく新興国においても燃費規制が厳しくなり、エンジンのダウンサイジング化・燃費向上の要求はますます高まっております。

燃費向上を狙うエンジンでは燃焼温度が従来よりも高くなるため、当社は優れた冷却性能を持った傘中空エンジンバルブを開発し、2015年2月より当社山陽工場にて量産を開始いたしました。

当該製品はグローバルでの商品展開を計画しており、段階的に設備投資を実施し生産能力の増強を行う予定です（右図参照）。



株式会社Shune365 ～新事業への挑戦～

最新LED人工光技術による、完全無農薬野菜の栽培～販売に挑戦！

当社は、新たな挑戦と創造を行うべく、無農薬野菜の生産・販売会社である株式会社Shune365（シュンサンロクゴ）を設立いたしました（右記参照）。

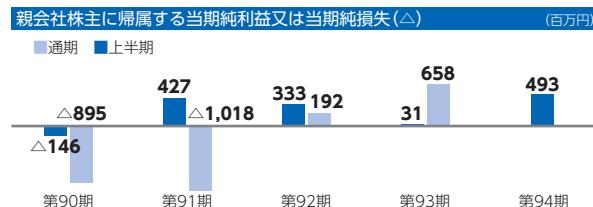
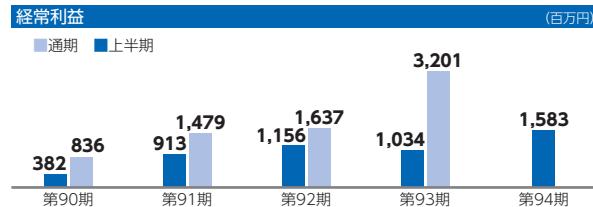
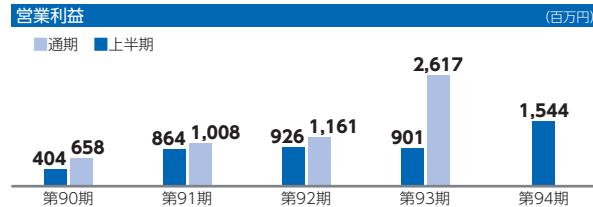
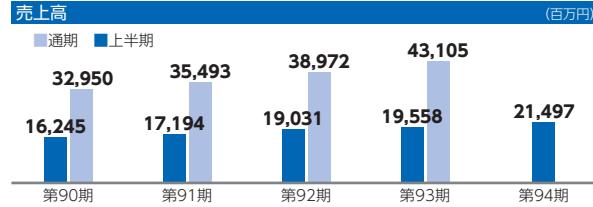
同社は、LED光源による水耕栽培ユニットを利用し、植物の成長に最適な環境を作り出すことで、農薬は一切使わず栄養価の高い、高品質な“旬”の野菜を年間通じて安定的に生産することができる植物工場です。

環境省認定の「秦野水」が流れるという恵まれた自然環境を前面に打ち立て、露地栽培より安心・安全でかつ栄養成分を多く含む高機能野菜を、秦野市近郊を始め横浜、東京方面に向けても販売を行う計画です。



会社名：株式会社Shune365（シュンサンロクゴ）
 所在地：神奈川県秦野市
 資本金：8,000万円（当社100%出資）
 事業内容：農作物の生産・加工・販売並びに輸出入、他
 設立：2015年4月
 生産開始：2015年9月
 URL：http://www.shune365.co.jp/

■ 連結業績の推移



POINT

○連結業績は為替換算の円安効果も加わり前年同期比で増収増益を達成

■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期 (平成27年9月30日現在)	前期 (平成27年3月31日現在)
流動資産	20,815	20,194
固定資産	36,638	37,162
流動負債	13,420	12,387
固定負債	11,069	12,101
純資産	32,964	32,867
総資産	57,454	57,356

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前第2四半期累計 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
売上高	21,497	19,558
営業利益	1,544	901
経常利益	1,583	1,034
親会社株主に帰属する四半期純利益	493	31

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前第2四半期累計 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
現金及び現金同等物期首残高	5,250	4,951
営業活動	2,217	732
投資活動	△ 1,849	△ 3,074
財務活動	△ 42	1,232
為替変動の影響	21	△ 158
新規連結の影響	-	595
連結子会社の決算期変更に伴う影響	△ 130	-
現金及び現金同等物四半期末残高	5,465	4,280

※ 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

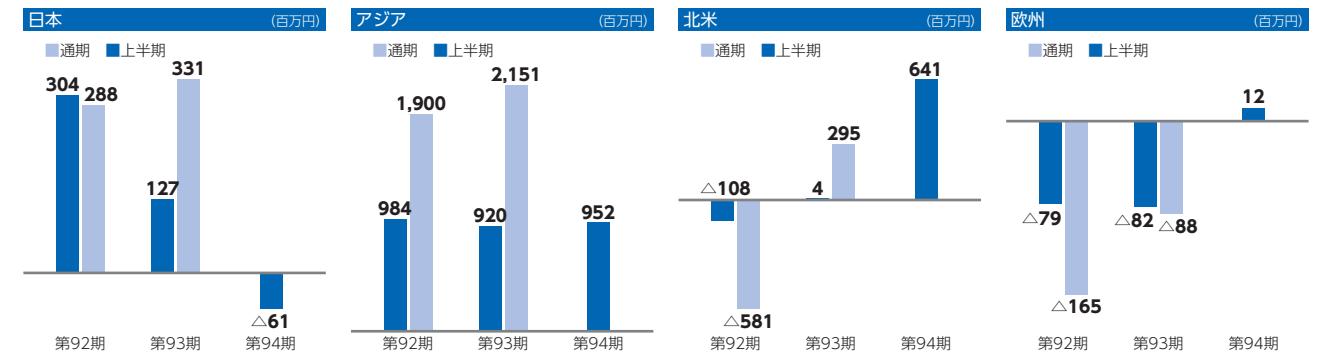
POINT

○投資活動によるキャッシュ・フローは、主に日本における傘中空エンジンバルブの製造設備の投資による

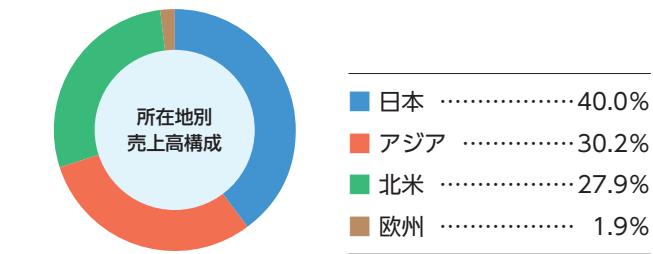
■ 所在地別セグメント



営業利益又は営業損失(△)



■ 所在地別売上高構成比



POINT

- 海外での小型エンジンバルブ事業が好調な反面、日本は受注減等で減収減益
- アジアでは中国、ベトナムが利益面で貢献
- 北米では受注増加に加え、過年度からの課題であった生産性回復が軌道に乗る

株式の状況

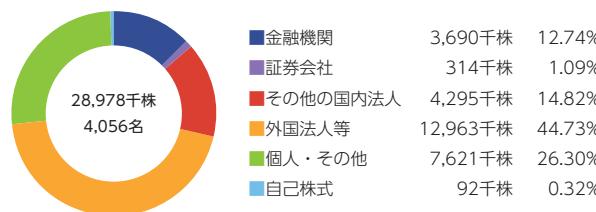
発行可能株式総数	89,000,000株
発行済株式の総数	28,978,860株
株主数	4,056名

大株主 上位10名

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
イトンコーポレーション	8,693	30.00
ロイヤルバンクオブカナダトラストカンパニー (ケイマン) リミテッド	1,412	4.88
株式会社横浜銀行	1,302	4.49
本田技研工業株式会社	1,233	4.26
トヨタ自動車株式会社	1,057	3.65
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC / FIM / LUXEMBOURG FUNDS	916	3.16
株式会社シンニッタン	517	1.78
株式会社みずほ銀行	472	1.63
ノーザン トラストカンパニー (エイブイエフシー) アカウントノン トリーティー	464	1.60
明治安田生命保険相互会社	448	1.55

(注) イットンコーポレーションは所有する当社株式8,693,660株のうち799,800株を
メロンバンクフリーティアクリアンツオムニバス(常任代理人株式会社みずほ銀行
決済営業部)に信託しており、同社名義で株主名簿に記載されています。

株式分布状況



会社概要

会社名	日鍛バルブ株式会社
英文会社名	NITTAN VALVE CO., LTD.
本社所在地	神奈川県秦野市曾屋518番地
設立年月日	昭和23年11月10日
資本金	4,530,543千円
従業員人数	677名

主要な事業内容 下記製品の製造及び販売
 ・小型エンジンバルブ(乗用車・二輪車・トラック・バス・汎用製品等のエンジンバルブ)
 ・船用部品(船舶用エンジンバルブ、汎用製品のエンジンバルブ)
 ・可変動弁・歯車(自動車用電磁式連続カム位相可変機構、自動車・トラック・農業機械・建設機械・産業機械等の精密鍛造歯車)
 ・その他(バルブリフター、ローラーロッカーアーム、工作機械製造販売ほか)

役員一覧

代表取締役会長	高橋久雄
代表取締役社長	金原利道
常務取締役	李太煥
取締役	愛野浩史
取締役	中元一雄
取締役	目黒淳一
取締役	井上文雄
取締役	小関誠也
取締役	六浦満夫
取締役	ナンダ・クマール
取締役	木全紀之
監査役(常勤)	鈴木文孝
監査役	渡辺博昭
監査役	村田浩
監査役	下山秀弥

国内の主要な事業拠点

本社工場	〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋518番地 TEL.0463-82-1311 FAX.0463-82-7413
山陽工場	〒757-0003 山口県山陽小野田市大字山野井 宇国木1173番20号 TEL.0836-73-1611 FAX.0836-73-1616
東京事務所	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目4番2号 野村不動産西新宿ビル2階 TEL.03-5337-3211 FAX.03-5337-3210
中部営業所	〒451-0045 愛知県名古屋市中区名駅2丁目34番20号 CK23名駅前ビル5階 TEL.052-485-6121 FAX.052-562-0500
広島営業所	〒732-0053 広島県広島市東区若草町12番1号 アクティブインターシティ広島11階 TEL.082-258-3125 FAX.082-258-3144

関連会社 (*連結対象会社)

【国内】 港南通商株式会社*	〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋78番地 TEL.0463-81-1172 FAX.0463-82-0338	
有限会社秦和商事	〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋518番地 TEL.0463-83-0321 FAX.0463-85-1317	
ニッタン・グローバル・ テック株式会社*	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目4番2号 野村不動産西新宿ビル2階 TEL.03-5337-3248 FAX.03-5337-3338	
株式会社Shune365*	〒257-0015 神奈川県秦野市平沢183-10 TEL.0463-82-1831 FAX.0463-82-5552	
【海外】 台湾日鍛工業股份有限公司*	台湾 桃園縣	
U.S.エンジンバルブコーポレーション*	米国 オハイオ州	
U.S.エンジンバルブ(パートナーシップ)*	米国 サウスカロライナ州	
新和精密株式会社	韓国 大邱市	
ケイエヌテック株式会社	韓国 慶尚北道	
PT.フェデラルニッタンインダストリーズ*	インドネシア 西ジャワ州	
ニッタンタイランド Co.,Ltd.*	タイ チョンブリ県	
広州日鍛汽門有限公司*	中国 広東省	
NITTAN(BVI)Co.,Ltd.*	英領 ヴァージン諸島	
北京柳成新和汽車部件有限公司	中国 北京市	
ニッタン・ユーロ・テック sp.z o.o.*	ポーランド シロンスク県	
ニッタンベトナム Co.,Ltd.*	ベトナム バクニン省	
ニッタンインディアテック Pvt.Ltd.*	インド アンドラプラデッシュ州	
韓国日鍛株式会社	韓国 ソウル特別市	
新和TAKAHASHI PRESS株式会社	韓国 慶尚北道	
日照柳成新和汽車部件有限公司	中国 山東省	

グローバル生産拠点

